

## 尾北支部支部研修旅行

日時 令和6年9月29日  
～9月30日

参加者 18人



尾北支部では、9月29日～9月30日にかけて、毎年恒例となっている支部研修旅行を開催いたしました。

今年は、北陸の震災を受け、「震災から再び学ぶ」をテーマに神戸・淡路方面へのバス旅行となりました。

犬山市、江南市を出発した一行は、第一の目的地である神戸に到着し、櫻正宗記念館で、灘の酒蔵を見学し、食事をした後、一行は淡路島へ向かい、野島断層保存館（北淡震災記念公園）へ行きました。野島断層は、神戸淡路大震災の時にできた断層であり、地表に表れた実物の断層を見て地震の凄さを実感いたしました。特にメモリアルハウスでは、実際の家の横を断層が通り、奇跡的に家は崩れなかったものの、家の塀や花壇の煉瓦がずれた様子、当時の台所も再現され、地震の威力を実感いたしました。

宿泊は淡路温泉「夢海游」にて、淡路島の絶景を眺めながらの露天風呂で旅の疲れを癒した後、リラックステイクアウトの雰囲気なか、宴会場にて地元料理や季節の料理を満喫し、会員相互の親睦を深めました。

翌日も好天の中、なると公園やうずしお汽船に乗船するなど、バス旅行ならではのゆったりした行程を楽しみました。

普段は忙しく、会員同士ゆっくり話をする機会を持つことも難しいですが、このような旅行の機会で、会員同士様々な情報交換や業務についての相談などを行うことができ、有意義な2日間になりました。